

科目名称	キャリア基礎論					ビジネス・キャリア	(○)	オフィス情報	(○)
英文科目名称	Career Basic Theory					グローバル・コミュニケーション	(○)	医療事務・医療秘書	(○)
科目コード	534114	授業形態	講義	単位数	2	ホテル・観光	(○)	大学編入	(○)
教員氏名	隈元 正行		年次配当	1 年次	前期				
実務経験教員担当	㊦ ・ 無		アクティブラーニング			㊦ ・ 無			
授業概要 及び授業方法	<p>先行き不透明なグローバル時代を迎え人々の生き方や考え方が多様化しています。一方では情報過多により人の生き方が利的那になりやすい環境にあります。従来の終身雇用の時代から「自ら仕事を選択しながらキャリアを形成していく時代」に社会が移行してきています。このような時代に生きる学生さんが、社会人としてたくましく生きていくためには肯定的自己概念を持つことが大切です。</p> <p>自分の生き方や人生における役割等について思考・討論し、自ら主体的かつ積極的に社会と関わり、社会との「つながり」を持って生きようとする姿勢や態度の育成を目指します。具体的には、講義とグループワークでの討論/発表を繰り返しながら、社会スキル、自己肯定感、コミュニケーション能力等を高めていくことも大きな目標です。</p> <p>また、皆さんが、これから、学生、家族、社会人として生きていく上で重要な人間関係について、私自身のキャリアコンサルタントとして培った知識や経験を講義のテーマに関連付けて一緒に考えていきます。</p>								
関連する科目						卒業認定(学習成果)との関連		①②	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 授業概要、授業の進め方等について説明。生きるとはどういうことかについて考える。</li> <li>2. 夏目漱石の「こころ」から生きる意味について考える。</li> <li>3. 自己理解を深める①。自己概念とは。「ライフステージ」と「ライフロール」について学ぶ。</li> <li>4. 自己理解を深める②。他者との対話から内在化・外在化の視点について学ぶ。</li> <li>5. 自分の考えを整理し伝える①。自分の考えをわかりやすく伝えるスキルについて学ぶ。</li> <li>6. 自分の考えを整理し伝える②。説得力のある議論の仕方について学ぶ。</li> <li>7. さまざまなコミュニケーション①。社会スキルについて学ぶ。</li> <li>8. さまざまなコミュニケーション②。人間関係で重要なアサーションについて学ぶ。</li> <li>9. エドガー・シャインの「キャリア・サイクル」と「キャリア・アンカー」からキャリア形成について学ぶ。</li> <li>10. 就職面接の準備①。グループ面接と個人面接のスキルについて考える。</li> <li>11. 就職面接の準備②。コミュニケーション能力が重視される理由。ディスカッションの評価について学ぶ。</li> <li>12. 他者の意見を聞き評価する技術。反論とは。反論の伝え方と配慮について学ぶ。</li> <li>13. 自分の意見と他者の意見を比較する。議論の比較、比較と価値観等について考える。</li> <li>14. 自分の意見と他者の意見をまとめる。議論の総括、総括の機能・方法・考え方について学ぶ。</li> <li>15. サニー・ハンセンの理論。人生の4つの役割。ライフ・プランニングの6つの課題について考える。</li> </ol> <p>*毎回、グループ討論・プレゼン・全体討論を取り入れ対話型の授業を中心に行う。</p>								
授業時間外の 学 習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の予習を課す。事前に次回の講義内容を読んでおく(30分程度)</li> <li>・授業の復習としてジャーナルを提出する(1時間程度)</li> </ul>								
授 業 の 到 達 目 標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・討論を通して、自分の考えをわかりやすく発言できるようになる。</li> <li>・価値観や生き方について思考し自分の将来についてヒントを得る。</li> <li>・就職についての基本的なスキルを身につける。</li> </ul>								
課題に対する フィードバック	提出されたジャーナルにはコメントと評価をつけて返却する。					評価方法・基準		ジャーナル60%、試験40%	
テ キ ス ト	「大学1年生からのコミュニケーション入門」(中野美香著、ナカニシ出版)								
参 考 書	必要に応じてハンドアウトを配布する。								
備 考	授業中は討論に積極的に参加し、各自何か一つ以上は学ぶことを習慣にしたい。授業は国家資格キャリアコンサルタントの資格を有する教員が行う。 ※令和4年前期のみの開講する。履修を希望する学生は注意すること。								